

とんぷく

2013年8月16日
発行
京大職組病院支部
第13-1号
通算2715号

仕事のこと etc お気軽に下記へ

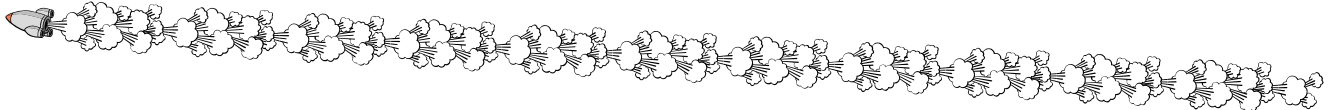
京都大学職員組合連絡先

内線 16-7615・電話：761-8916

FAX：751-8365

email：hot-sibu@kyodai-union.org

第50回病院支部定期大会開催 —5年問題、もうこれ以上は現場がもたない、の声も—



7月5日（金）に、病院支部では第50回となる支部定期大会を開催しました。

看護師をはじめ、院内の多職種から選出された代議員が会議室せましと多数出席しました。特に医療職の特定有期（5年雇用）の問題については多様な現場から意見が出されました。これ以上この制度を続けていけば、技術の継承のみならず、医療安全上の問題が発生しかねないとの意見もありました。執行部からは、病院も徐々にではあるが常勤化を進めだしていること、一方で他大学

では常勤化がさらに進んでいる実情があり、大学側のやり方次第で変えられるものであることが紹介され、今年もこの問題については重点的に取り組むとの発言がありました。

また、「議案書や機関誌に用語の説明がない。労働条件や医療現場に詳しくない職員にはわかりにくい」との意見もあり、執行部からは、これについても改善するとの発言がありました。意見交換の後に採決が行われ、執行部から提案された議案はすべて採択されました。

【用語説明コーナー①】 ☆特定有期雇用5年問題とは…

法人化後、大学は看護師をはじめ多数の医療職について「常勤並みの仕事内容と労働条件」で「5年間の期限付き」という条件での就労制度を創設しました。5年間のうちに常勤になれば退職せざるを得ません。技術習得と同時期に退職を余儀なくされるため、現場の技術が継承されていきません。看護師については早期に常勤化が実現しましたが、医療技術者については常勤化のスピードは遅いまです。組合は制度設立当初から、常勤並みの仕事であるから期限付きであることはおかしいと批判し、最近では病院側も「どうにか改善したい（が、できない）」と発言しています。

人事院勧告今年は「出ない」？

人事院勧告とは、国家公務員の労働条件について人事院が世間の水準と比較した上で内閣・国会に対して意見を申し出る制度です。

京都大学は相変わらず「国家公務員の給与水準に準拠する」との姿勢を続けているため、人事院勧告は京都大学の教職員の労働条件に大きな影響を及ぼしています。

国家公務員は今年度も平均7.78%の給与削減を続けており、それをどのように扱うかが注目されましたが、人事院は「それを除けば差はない」として、勧告を見送りました。

賃金だけでなく休暇の新設や労働時間短縮、年金支給開始年齢が変更されることに伴う再雇用職員の労働条件変更等についてもまったく言及しませんでした。

病院支部、ツイッターを始めました！是非、ご覧下さい♪

http://twitter.com/#!/kuhp_union

時間雇用職員の一斉休業、休日給支給なし 来年の議論も忘れずに！

8月12日～14日にかけて、京都大学は「職員の健康維持・増進」と「節電」を目的として「一斉休業」を実施しました。

ただし病院はその期間も通常通り外来・病棟とも業務を実施しました。出勤した医療スタッフについては、休日出勤扱いとしての超過勤務手当、または代休を取得することになります。

一方、病棟の看護助手など、時間雇用職員については一斉休業中に出勤したとしても、平日に勤務した場合と同じ額しか給料を支給しないとされています。また、一斉休業中に出勤しなかった場合は「無給」の扱いです。

これについて組合では、「時間雇用職員も同じように働いているのに取り扱いが異なるのは不公平だ」として、多数の署名を集めるとともに大学との団体交渉を実施しました。大学は「働いていないのだから給料は払わない。労働の大原則だ」として一切取り合わず、ついに8月12日を迎えてしまいました。この制度を毎年実施することが確定したことから、組合は引き続き時間雇用職員についても一斉休業中に賃金を支給するよう訴え続けます。また、病院についても他大学では休診としているところもあります。昨年、「外来診療等の関係があるため、早期に議論を」と組合が促しても結局方針が確定したのはずいぶん後になってからでした。次年度の方針も早期に決定しなければ休診にはできません。皆が納得できる条件で働けるよう、組合は引き続き行動していきます。

「浴衣で祇園祭に行きませんか」 病院支部着付教室開催！

浴衣がけで祇園祭を楽しんでもらおうと浴衣の着付け教室を企画しました。7月3日・4日・10日・11日4日間で延べ14名（講師含）の参加がありました。



浴衣を着るのは子供の時以来という方が大半でした。浴衣の着付けポイントを教えてもらい、何度も浴衣用帯の結び方を練習し一人でできるようになりました。参加者の中には浴衣で祇園祭に出かけた方もありました。

次回は「お正月を着物で」過ごせたらいいねと盛り上がりました。決まったらお知らせします。



イクメン日記

3歳になる息子がいます。

かわいくて仕方がないですが、彼の取扱説明書がほしいと思う毎日です。自我も芽生え、こだわりを持ち始め、意地を張り反対の言葉での応戦！！出ました！！「今日はどこにも行かないし…」と座り込み。

時間に追われる際は「お願いだから・・・」と途方にきております。もっとしっかりと子供を観察しないといけないなと反省しております。いまだ日々成長を感じられる毎日が幸せであります。

（看護師 S.S）

病院支部、ツイッターを始めました！是非、ご覧下さい！
http://twitter.com/#!/kuhp_union